



☆保護者参加

★関係保護者参加



少しずつ涼しい風を感じられる日も多くなり、戸外あそびがますます盛り上がってきていますね。

10月は行事が盛りだくさん。今から楽しみです。ご家庭でも楽しいお話が聞けることと思います。

日	曜日	行事	日	曜日	行事
1	月	振替休園日 (なかよしクラブはあります。)	16	火	いもほり (お弁当がいります)
2	火	更衣期間 (10/31 まで) わかさ教室 10:00~ 平成31年度入園説明会 11:00~	17	水	年少体操教室 年長英語教室
3	水	年少体操教室 年長英語教室	18	木	★PTA バレーボール大会
4	木		19	金	
5	金		20	土	
6	土		21	日	★石清尾八幡宮秋祭り参加 (年長)
7	日	★敬老会 (年中・年長代表参加)	22	月	年中・年長体操教室
8	月・祝	体育の日	23	火	
9	火	わかさ教室	24	水	私立幼稚園連盟公開保育のため休園 (なかよしクラブはあります)
10	水	年長英語教室	25	木	わかさ教室
11	木	年長児卒園記念旅行 在園児は自由登園となります。(11:30 降園) (なかよしクラブはあります。)	26	金	お誕生会
12	金	年長児卒園記念旅行 (2日目) 在園児は自由登園となります。(11:30 降園) (なかよしクラブはあります。)	27	土	
			28	日	
13	土		29	月	年中・年長体操教室
14	日		30	火	わかさ教室 就学前健康診断 (屋島小)
15	月	年中・年長体操教室	31	水	年少体操教室 年長英語教室 就学時健康診断 (新番丁小・太田小)

非認知能力について、これまでお知らせしましたが、東洋経済オンラインに次の記事がありました。その抜粋をお知らせします。是非参考にいただければと思います。

「おやつ我慢勝負に勝つ子」が優秀なワケ
自制心や忍耐力の育成が子どもを成長させる
奈須 正裕：上智大学教授 2018年5月28日

おやつ“我慢勝負”で自制心の高さをみる
非認知能力の重要性を印象づけた研究に、米コロンビア大学の心理学者であるウォルター・ミシェルが考案した「マシュマロ・テスト」による一連の研究がある。これは、主に4歳児を対象に、今すぐ1個のマシュマロを食べるか、しばらく我慢して2個のマシュマロを食べるかを観察して、自制心の高さを測るテストである。「そんな簡単なこと」と思うかもしれないが、研究の結果、しばらく我慢して2個のマシュマロをゲットした子どもは、全体の2~3割に過ぎなかった。こうした状況は幼い子どもに限らず、大人も苦勞している。ダイエットや禁煙で悩む人はたくさんいるだろう。太りやすい食品やたばこを買ったりするのは自由だが、余計なことをしなければ、ダイエットや禁煙に成功するはずである。だが、誘惑に負けてつい余計なことをやってしまうのが人間である。その一方で、最近まで甘いもの好きだったりヘビー・スモーカーだったりした人が、いきなりピタリとやめる場合もある。それが自制心であり、忍耐力である。これを簡便な方法で的確に測定していたのが、マシュマロ・テストだった。

4歳時点の自制心が大学入試の成績を左右する
マシュマロ・テストは18年間、同じ子どもたちが22歳になるまで追跡した。その結果が実に興味深い。当時おやつを待てなかった子に比べ、青少年期に問題行動が少なく、理性的に振る舞い、アメリカの大学入試で標準的に用いられているSAT (大学進学適性試験) のスコアで、平均より相当高い点数を取っていた。成人後の肥満指数が低く、危険な薬物に手を出さず、対人関係に優れ、自尊心が高いとの報告もある。簡潔に言えば、今日やるべき宿題に帰宅後すぐに取り組める子と、ついつい誘惑に負けてテレビゲームを始めてしまう子の違いなのである。それが小学校入学以降、毎日のように繰り返され、さらに12年間蓄積された結果、このような違いがもたらされたというわけである。まだ子どもだからと言って、甘く考えてはいけない。4歳時点での自制心が大学入試の成績すら左右する可能性がある。ここまで読むと、「なるほど。では、明日から子どもにおやつを我慢するように厳しくしつけよう。そうすれば先々、学校の成績がよくなるわけだ」などと思うかもしれないが、事はそう単純ではない。

裏へ

更衣期間について
10月からは制服での登園です。気温に合わせ、ポロシャツやブレザーで調節してください。



11/1 (木) 郵便局年賀状発売イベント (年長) ☆11/9 (金) 保育参観 (詳細は後日)
// 入園申込受付開始 11/22 (木) おゆうぎ会予行演習